

スピリチュアル物語

39話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリオット内スターボックス(要予約):1時間 \$60

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$16/1件(Paypal)



「確かなものが何もないのに、生きる意義がある？」不満げな顔のウイザットに、マグワートがコーヒートの入ったマグカップをテーブルからゆっくりと口元へ運びながらこう言った。「不確かなものが溢れる世界で、確かなものを追い求めることじゃないかのう」

「じゃあ追い求める確かなものって何ですか？」今度はマジョリアル。「それは：光じゃ」「光??？」声を合わせる2人。「そうじゃ。光と聞くと余りにも漠然としていているが、ワシらを構成する要素の中の1つは光としての魂であり、それが生きる原動じゃ」「私達を構成する要素？」マジョリアルが更に問い詰める。「ワシら人間は、魂と肉体、そし

てそれら2つを繋ぐソウル、この3つで出来ておる。スピリットは光の粒子であり、ボディは地球レベルでの存在の為に必要な容れものじゃ。つまり、人間というのはボディという容器の中に光の粒子を閉じ込めてこの地球に存在しておるんじゃよ。じゃが、スピリットとボディには波長に大きな差がある。そこでソウルというものでその2つを接着しているんじゃ」「ん?じゃあソウルなるものは接着剤なのかい?」「まあそうじゃが、単なる接着剤ではなく、感情というものを司っておる」「感情?」「そうじゃ。人間としての意識、つまり“私”という感覚はソウルから来るものなんじゃよ」「私という感



★これまでのお話(1~38話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majyotomoe.com お話の続きは7月14日号をお楽しみに!